

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規
1 学期	・登場人物間にどのようなことが起こったのか、時間を追って整理する。 ・歌を贈った作者の気持ちについて話し合う。	日記文学/うつろひたる菊（蜻蛉日記）	【知識・技能】 ・古典を読むために必要の読のきまりについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、えて、古典特有の表現に注に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に作者の心情を。沿って話し合いに参加し。
	定期考査		
	・作者が歌を帥宮に贈ったのはどういう気持ちからか考える。 ・「同じ枝に……」の歌の表現がどういう意味を持って使われているか、考える。 ・筆者の考えを理解し、説明することができる。	日記文学/薫る香に（和泉式部日記） 評論/本歌取り（近代秀歌）	【知識・技能】 ・古典を読むために必要の読のきまりについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、えて、古典特有の表現に注に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に作者の心情を。沿って話し合いに参加し。
	定期考査		
2 学期	・筆者は歌について、どういう点を批判したり、優れていると言ったりしているのか、まとめる。	評論/俊成自讃歌のこと（無名抄） 評論/独り雨聞く秋の夜すがら（正徹物語）	【知識・技能】 ・古典を読むために必要の読のきまりについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、えて、古典特有の表現に注に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に作者の心情を。沿って話し合いに参加し。
	定期考査		
	・本文を的確に読み取り、登場人物の心情を理解する。 ・歌がどのように引用され、効果を上げているか調べてまとめる。	物語/車争ひ・須磨（源氏物語）	【知識・技能】 ・古典を読むために必要の読のきまりについて理解する。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、景や他の作品などとの関係典などを読み、その内容の価値について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く引き歌の効果までの学習を生かして調うとしている。
	定期考査		
3 学期	・共通テストの問題演習を通じて、大学がどのような力を持った学生を入学させたいのかを理解する。	・共通テスト対策演習 ・入試問題演習	共通テスト等の問題演習で大学がどのような力を持つを入学させたいのかを理解

	定期考查		
--	------	--	--

科目 古典探究

単位



)

〔書店『読んで見て覚える重要古文単語315三訂版』

し適切に使うことができるようにする。

力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

うち生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

準	知	思	態	配 当 時 数
な文語のきまりや訓 を深めている。 文章の種類を踏ま 主意して内容を的確 【態度】 とらえ、学習課題に ようとしている。	○	○	○	24
	○	○		1
な文語のきまりや訓 を深めている。 文章の種類を踏ま 主意して内容を的確 【態度】 とらえ、学習課題に ようとしている。	○	○	○	26
	○	○		1
な文語のきまりや訓 を深めている。 文章の種類を踏ま 主意して内容を的確 【態度】 とらえ、学習課題に ようとしている。	○	○	○	26
	○	○		1
な文語のきまりや訓 を深めている。 作品の成立した背 系を踏まえながら古 の解釈を深め、作品 はる。 【態度】 こついて考察し、今 べたことをまとめよ	○	○	○	30
	○	○		1
を通じて、 った学生 解している。	○	○	○	29

	○	○		1
				合計
				140